

白銀を駆け抜けて

がんばれー。声援が雪原に響きわたる。2月5日(水)、吉田クロスカントリーコースで行われた十日町市小学校親善スキー大会では、市内全小学校から400人以上の子どもたちが集い、それぞれの目標に向かって疾走しました。

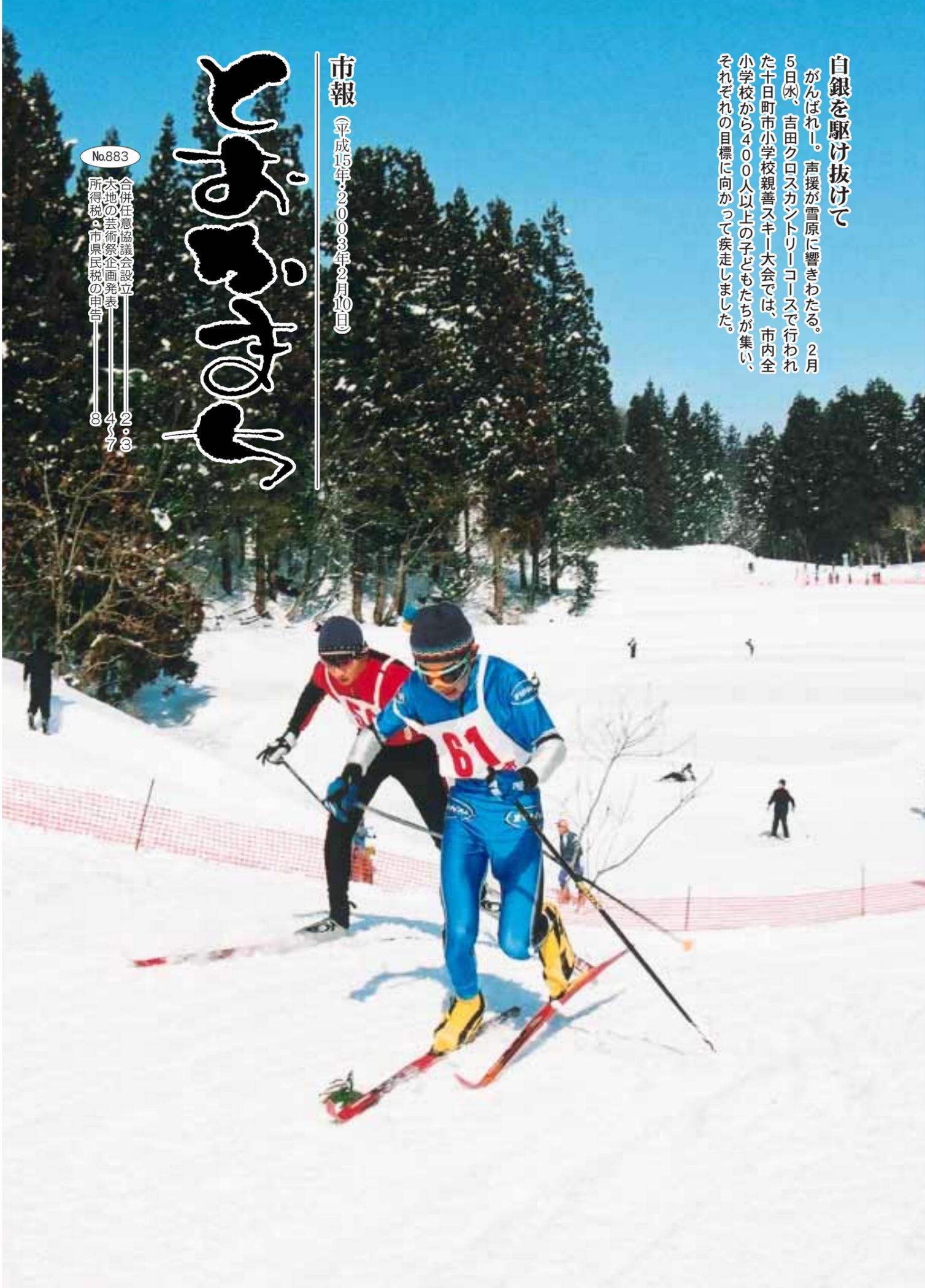
市報 (平成15年・2003年2月10日)

いちごたけち

No.883

合併任意協議会設立
大地の芸術祭企画発表
所得税・市県民税の申告

2・8
4・7
8



市町村合併への大きな第一歩

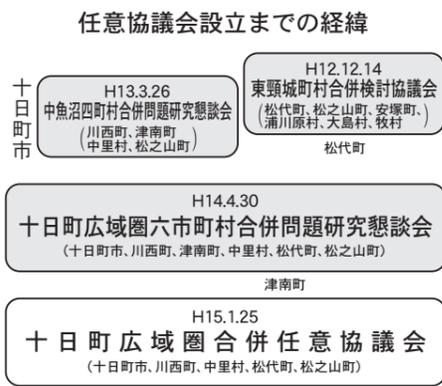
合併任意協議会を設立

合併特例法期限である平成17年3月末までの合併を目指して、津南町をのぞく十日町圏域5市町村が、十日町広域圏合併任意協議会（以下「任意協議会」）を設立しました。1月25日(土)には第一回目の会議が開かれ、会の設立、規約の承認、役員選出、事業計画、予算などについて話し合いが行われました。協議結果と今後の取り組みについてお知らせします。

設立までの経過

十日町広域圏合併任意協議会設立準備会長の山本中里村長から経過の説明がありました。

■合併問題研究懇談会は、14年4月30日に設立され、当初6市町村長で構成され検討を進めてきました。



しかし、合併という大問題を検討するため、市町村長のほか、各市町村協議会の議長にも入っていただき率直に研究を行ってまいりました。

■任意協議会を設立するために、当初の合併問題研究懇談会を14年11月に任意協議会設立準備会と改称し、研究を行ってまいりました。

■当初は任意協議会を14年12月末までに設立すべきという認識でした。しかし、各市町村が住民の意向を把握するために時間を要したことから、本日1月25日までその設立を延期し、各市町村が最終判断をすることになりました。

■津南町は、住民アンケートの結果から、住民の多くが市町村合併を望んでいないということで、町・町議会とも自立の道を選択しました。本日、正式に離脱の表明がありました。

任意協議会の設立

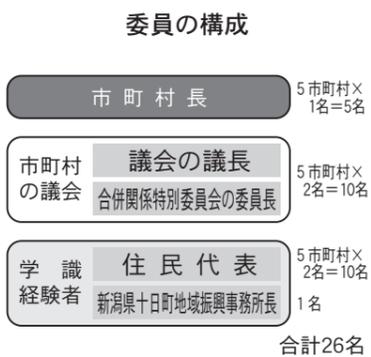
十日町市、川西町、中里村、松代町、松之山町の5市町村は、1月25日(土)に十日町広域圏合併任意協議会を設立しました。

任意協議会では、十日町広域圏内の市町村合併について調査研究を行い、住民への適切な情報提供を図るとともに、法定協議会設立に向け基本的事項について協議します。



任意協議会の体制と活動

任意協議会は、参加5市町村の首長、議会議長、議会特別委員長、住民代表、それに新潟県十日町地域振興事務所長の計26人で構成されています。



協議の結果、26人の中から会長には山本中里村長が、副会長には滝沢十日町市長が選出されました。このほか市内からは、次の人たちが

今後の取り組み

今後協議会は、月1回のペースで開催されます。次回は監査委員の選任報告や事業調査調整方針などについて、2月21日(金)に話し合われます。また、最新の協議結果などを圏域住民の皆さんにお伝えするために、広報紙の定期的な発行やホームページの運営を行う予定です。

任意協議会事務局の設置

合併協議・手続きを円滑に行うために十日町広域圏合併任意協議会事務局を設置しました。■所在地: 十日町市寅甲1-1-1 (西寺町) 旧織物会館2階 ☎52-7725 FAX 52-7726

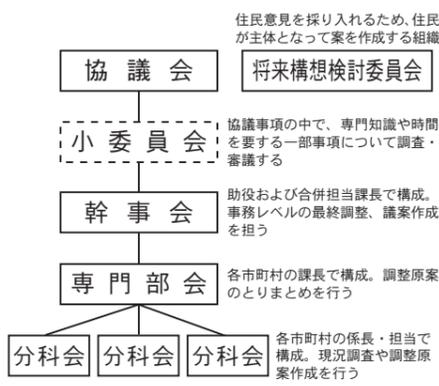
が委員に就任しました。高橋平八(十日町市議会議長) 水落清一(十日町市議会議長) 阿部武市(会社役員、十日町商工会議所常議員) 樋口誠(会社役員、十日町市地区振興会連絡協議会会長)

協議会の議長

合併問題は地域の最重要課題であり、議事に公平を期し、発言も平等に各市町村に与えられるべきであるという意見から、協議会では議長をそのつど会長が指名する「持ち回り方式」にすることにしました。

諮問委員会・小委員会

新市の将来構想など、より多くの住民意見を採り入れるべき事項を検



討するために、住民が主体となつて案を作成していく組織として「新市将来構想検討委員会」を組織します。また、専門的な知識を要したり、協議に時間を要する問題などは、協議会の下に「小委員会」などを組織

し、調査や審議をすることとします。

任意協議会予算

平成14年度予算 (15年1月～3月の3か月)

平成14年度予算 (15年1月～3月の3か月)	
(収入)	(支出)
負担金 7,911千円	会議費 1,714千円
十日町市 4,136千円	●委員の報償費、旅費
川西町 1,172千円	●会議、お茶代
中里村 1,022千円	●会議案内通知切手代
松代町 836千円	●協議会会場使用料
松之山町 745千円	事務費 4,986千円
※均等割=30%	●消耗品、電話料
人口割=70%	●事務所光熱水費
雑入 1千円	●備品購入費
合計 7,912千円	●臨時事務職員賃金
	事業推進費 1,162千円
	●協議会だより印刷費
	●コンサルタント委託料
	予備費 50千円
	合計 7,912千円

十日町広域圏合併任意協議会 山本会長(中里村長)あいさつ



身に染みる責任の重大さを痛感しています。本来なら十日町市長さんがなるべきところですが、市長さんは前々から『合併は新設合併なんだ。十日町市は規模的にもほかの町村よりも大きいために、一般に十日町中心の考え方が支配的になりがちです。その中で私自身が会長になると他町村の皆さんに誤解が生じたり、これから円滑に進める上で支障が生じるのではないかと。私は縁の下に徹して合併に向けてがんばります』という発言がありました。まさにこの発言こそが、円滑に合併を進めるか、そうでないかの大きな意味を持っていると確信しています。唯一の村からではありませんが、目的に向かって最大の努力を傾注したいと思います。地域の発展、地域住民の生活の向上を目指し、合併によりサービスの低下につながらないよう、新しい希望を持てるまちづくりの調整役としてがんばっていきたくと思っています。

合併にあたっては、それぞれの市町村の意志があり、運命がかかっています。そしてさまざまな政策的な違いがあります。これの一つにしなくてはならないということです。大きな問題も当然出てきますが、私は希望を持って、市町村合併を新しいこの地域の夜明けの門出にしたいと思います。合併という目的に到達するために一步一步階段を上って行かなくては行けないのです。そのための第一歩が、今日の任意協議会設立です。今後も一致結束して5市町村が合併できるよう、皆様のご指導、ご提言をお願いいたします。

ECHIGO-TSUMARI

会期：2003年7月20日(日)～9月7日(日)

ART TRIENNIAL 2003

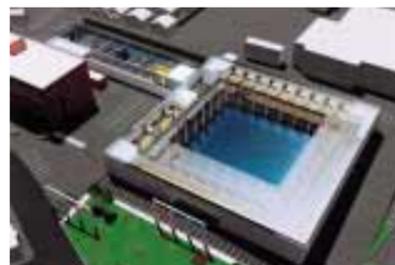
大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2003



R&Sie建築事務所(十日町)
信濃川河川敷に人々の集う空間を作り、川や水について考える場とする



オーストラリア・アポリジニー現代美術展「精霊の国」(松代) ヴィクトリア美術館所蔵品を大規模に展示



十日町ステージ越後妻有交流館
池を囲む回廊では多数のアーティストが参加型の作品を展開します



ヘリ・ドノ(松代) 金色の牛と農耕機、ダンサー、演奏者が田んぼを使ってパフォーマンスを繰り広げます



北極イヌイットのテキスタイルアート展(松之山) 家族の歴史、民話を紡ぎ、織り、縫い合わせた作品を紹介



林 天苗(十日町) 鑑賞者が小さな白い綿糸で部屋中央の球に糸を巻き付ける十日町織物の歴史になぞった作品

今年の夏、越後妻有の里山を舞台に、3年大祭「第2回大地の芸術祭—越後妻有アートトリエンナーレ2003」が幕を開けます。国内外約150組の芸術家と地元住民、各界の専門家、全国のサポーターが協働でつくる芸術祭。里山・アート・建築・イベント盛りだくさんの50日間です。芸術祭の計画を多くの皆さんにご理解いただくために、2月1日(土)に企画発表会を行いました。企画発表会の模様とあわせて、第2回大地の芸術祭の概要をお知らせします。



実行委員長 滝沢信一

十日町圏域6市町村では新潟県と連携しながら、地域振興プロジェクトとして「越後妻有アートネットワーク整備事業」を進めてきました。その中核事業がアートトリエンナーレ大地の芸術祭です。平成12年の第1回目は16万3千人が圏域を訪れ、交流人口の増加や地域の魅力を広く知っていた、たぐいぬ機会になりました。昨年末には、非常にめずらしい取り組みだということで、東京クリエイション大賞のアーティスト創造賞を受賞しました。これも第2回の開催に向けて大きな弾みになっていきます。また前回は、現代アートというのが必ずしも広くご理解いただけなかったということもありまして、いろいろな批判もありました。第2回目に向けては、これらの意見も踏まえながら、十分に検討を重ね、準備を進めています。開催に向けて皆さんの更なるご理解とご参加をお願い申し上げます。

批判や葛藤はあたりまえ その先の新たな発見を出発点にしよう



総合コーディネーター 北川フラム

世界最大級の野外作品群

今回の事業には3つの柱があります。第一は、いろいろな集落や地域に入って、主に野外で作られる作品群です。その制作手法として、前回の開催で言葉として定着した共に働く「協働作業」が前回にもまして深まっています。多いところではすでに10回を超えるワークショップなどを行っています。今回は50を超える集落から申し込みがあり、「自分の所でぜひやりたい」という要望に応じて作品展開ができるのは画期的なことです。

ビデオフェスティバル

第二の柱はビデオフェスティバルです。外国からの応募が多く、応募総数は約400にものぼりました。この中から第一次審査で選ばれた28作品を芸術祭期間中に上映し、大賞など各賞を決めていきます。またこの上映は映画館ではなく、レストランや公民館、旅館などが集まる日常の中で観ていただくことが大きな特徴です。

3つのステージ

第三の柱であるステージは、現在十日町・松代・松之山で建設中です。

十日町は日本を代表する建築家の原広司の建築設計によるものです。松之山は参加資格不問のコンペで選ばれた手塚貴晴+由比夫妻の設計です。松代はおそらく世界で今一番注目を集めるオランダの建築家グループMVRDVが担当します。完成後は、建築だけでも、相当なツアーが組まれるだろうと予想しています。

里山の文化と世界の融合

3つの柱のほかに、地域ごとに自主企画でのイベントも予定しています。前回なかった大きな企画展として、例えば、津南町では秋山郷の民俗を、十日町では縄文を前面に出した企画展をそれぞれ計画しています。外国からは2つの国および州の美術館その他がほとんど費用負担をして展覧会を開催します。一つはヴィクトリア美術館の所蔵するアポリジニー美術。もう一つはカナダの先住民族イヌイットの美術展です。大地に根ざした生活から生まれるアートを秋山郷や縄文文化と並べてみることで大地の芸術の本当の意味を見せようという企画になっています。

今までの20世紀は都市の時代で、美術も都市と一体化してきました。これに対して、21世紀はもう一度、地域と都市というものがいっしょに考えながらやっていかなくては

作品数はおおよそ150で、制作に関わる作家も23か国におよびます。おそらくこのクラスの芸術祭では世界最大です。そして今回の特徴として、大学のゼミがかなり加わります。主に十日町の中心市街地には建築美術の前線で活躍している人たちが約20グループ参加します。こうした学生を含め、実際の制作主体として来られる人が400人を超えるというのも特徴です。

協働と批判、そして出発

そのほか期間中に開催する、地球環境セミナーでは、前国連難民高等弁務官の緒方貞子氏から「グローバルリズムと地域主義」をテーマに基調講演をいただく予定です。大地の芸術祭は、アートを切り口に、アーティストと地域の人たちがいっしょになって、ともに宝物を発見していこうというものです。アーティストが他人の場所で作品を展開することで、さまざまな批判や葛藤が起きてくるのは当然のことです。ここで出てきた葛藤、不満はやがて共同学習の展開につながり、その後に見つめてきた新たな関係性、発見性を見つめ直して地域の出発点になるものと考えています。

ECHIGO-TSUMARI

会期：2003年7月20日(日)～9月7日(日)

ART TRIENNIAL 2003

大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2003

大地の芸術祭共通パス 地域優待パス 販売します

大地の芸術祭の作品を鑑賞するには共通パスと呼ばれる鑑賞券が必要です。パスをお買い求めのうえ、作品鑑賞をお楽しみ下さい。

広域6市町村内にお住まいの皆さんには、地域優待パスを購入して鑑賞していただきます。地域優待パスは前回の家族パスとは違い個人販売になります。また、小中学生には無料配布します。

■共通パス料金

	一般	大学生 シルバー	高校生	小中学生
共通パス (前売券)	2,400円 (2,000円)	2,000円 (1,600円)	700円 (700円)	
地域優待パス	500円			無料

※ このパスで全ての作品を1回ずつ鑑賞でき、第2回大地の芸術祭の期間中有効です。また、圏域内の温泉施設や美術館、博物館の入場割引が受けられます。

■共通パス販売場所

市企画人事課、公民館本館・各地区館

■問合せ 十日町地域広域事務組合企画振興課

大地の芸術祭・花の道実行委員会 ☎57-2637

大地の芸術祭ワークショップ 小学生カメラマン募集！

今年7月に開幕する第2回大地の芸術祭で、アーティスト・朝岡あかねさんによる「緑の中の白い箱」という作品が十日町市の市街地で展開されます。

この作品は、夏に見える風景と、同じ場所の冬の風景を来訪者に見比べていただく作品で、冬の風景は地元の小中学生が撮影した写真が使用されます。冬の写真はそれを映し出す四角い箱をのぞいて見ることができるよう設置され、この箱も子どもたちによって製作されます。

今回、この冬の写真撮影ワークショップに参加してくれる地元小学生を募集します。ご家族やお友達を誘ってお申し込み下さい。

■説明会＝2月21日(金)午後4時30分～

■撮影＝2月22日(土)午前中

■募集人数＝小学校高学年先着15人

■その他＝カメラのある人はご持参ください。保護者同伴でもかまいません

■問合せ・申込み＝企画人事課企画係(内線216)



【平山知事】

第2回大地の芸術祭の夢は、次の第3回の開催に導くことです。芸術祭を自分たちのお祭りにできるかどうか肝心であり、課題だと思えます。芸術祭期間中は、世界的にも相当有名なアーティストが来ますが、住んでいる人にとってみれば「あなたは一体誰ですか」といった感じでしょう。現代アートの作品を観てもよく分からないということもあるかもしれません。完成した作品は縦にしても横にしてもいいんじゃないかと思ったりするものです。けれども来た人は喜んで観ていたということ

も事実なのです。最初は理解できない作品も、数日観ているうちにかわいく思えたりするものです。そのうち作品が雪をかぶり、春先に雪の中から現れると味わいも増すんだらうと思います。そんな現代アートを里山でやろうという極めて珍しい新しい試みが地域の人たちの自信と、アーティストや来訪者を含めてのさまざまな交流や、国際交流に結びついたらいいと思っています。大地の芸術祭の成功を期待しています。

てい談 ～ 大地の芸術祭を語る ～ 北川フラム・永井多恵子・平山知事

【永井多恵子氏略歴】NHKに入局後、解説委員や女性初の局長を歴任。現在、世田谷文化生活情報センター館長、中央教育審議会委員、東京クリエイション大賞選考委員をつとめる。



【北川】 永井さんは前回大地の芸術祭に訪れているんですね。そこで何を感じられたか。またなぜこれが東京クリエイション大賞に選ばれたのかなど、いきさつをお話しいただきたいと思っています。また知事からは、今何を思っておられるのかをお話しいただきたいと思っています。

【永井】 私は3年前の大地の芸術祭を見て、これは巨大なアートフェスティバルだなと思いました。あちこちを回って、全体像を飛行機の上から眺めるように大地の芸術祭を見ると、このフェスティバルのすごさが分かります。

私がいくつかすてきだと思ったシーンがあります。中里村のある集落では、そこで暮らす人々の古びた白い服を点々と、畑の中にロップでつるしてありましたよ。村の人たちがアーティストに協力してシーンを作られたことなど、さまざまな感動した所がありました。東京クリエイション大賞という賞があるんですが、これは私たちの暮らしを豊かにするすばらしい創造をした行動とか団体・個人に贈ろうというものです。何年前にはデザインナーのイッセイ三宅さんにさしあげました。第1回の受賞はテレフォン



カードでした。今は携帯電話の時代になってしまいました。その当時は大変ショッキングな新しい創造でした。そして今年もたくさんの方の推薦がありました。その中で私は強く大地の芸術祭を推したんですね。審査員の中には「これは単に町おこし、村おこしではないか」という意見もあったんですね。たしかに町おこしの

面もあるんですけど、アートの面から見ると大変優れた現代アートの人が世界中から集まってきたいます。すごいアートで、私は衝撃を受けたんです。私は単なる村おこしではないというのでもないと思います。アートシーン創造賞というのは「芸術的な場面」です。その芸術的な場面を地域の人たちがいっしょに

作ったということ、みなさん一人ひとりが受賞者なのです。第1回目は私も訪れましたが、暑かったですね。それと私は車の運転をしないものですから交通手段に困ってしまっただけです。例の巡回バスに乗ったんですが、一度降りると帰りのバスがいつ来るか分からない状況でした。偶然通りかかった車に乗せてもらって、運良くあちらこちらを見させていただきました。日本人は海外旅行がとて好きで、外にはよく出て行くんですが、海外の人はあまりこちらには来ないですよ。小泉首相なども新しいテーマとして「日本のよい所をもう少し見てもらいたい」と言っているの、ここなどはうんと宣伝していいんじゃないでしょうか。また、外国人作家と関わることで、国際交流という面が各会場や地域で行われてきていると思っただけですね。知らないこと分からないこと、分かり合えないこと、いろいろな紛争の種なんですよ。

越後妻有という交通の不便な場所ですが、どこかにすぐに行けない場所だからこそできる、深い交流というのを進めていただきたい。そしてアートを通じてなされる幸せを十分感じて、2回目をがんばっていただきたいと思っています。

2月17日(月)～3月17日(月)

所得税・市県民税の 申告が始まります

所得税の確定申告は税務署へ

次に該当する人は、確定申告をしてください。

- ① 税務署から確定申告書が送付された人
- ② 給与所得者で、給与以外の所得合計が20万円を超えた人
- ③ 税額を計算した結果、所得税の納税義務が生じた人
- ④ 次の人は、所得税の確定申告をしないと税金が戻る場合があります
ア、医療費控除・住宅借入金等特別控除・雑損控除などの該当者
イ、年の途中で退職し、年末調整を受けなかった人
不明な点は十日町税務署(☎52-3181)へお問い合わせください。

申告書提出してください。
ただし、所得税の確定申告をする人は、市県民税の申告をする必要がありません。

- ① 市役所から市県民税の申告書が配られた人
- ② 営業・農業などの事業を営んでいる人
- ③ 地代・家賃・配当などの所得があった人
- ④ 給与や年金所得者で、給与や年金以外の所得があった人
- ⑤ 給与所得者で2か所以上から給与の支払いを受けた人

■地区ごとに相談日が決まっています

ご自分の該当日においでください

<申告相談日程表>

地区	期 日	時間
十日町	2月17日(月)～19日(水)	午前9時～午後4時
六箇・吉田	2月20日(木)・21日(金)	
中 条	2月24日(月)～26日(水)	
下 条	2月27日(木)・28日(金)	
川 治	3月3日(月)～5日(水)	
水 沢	3月6日(木)・7日(金)・10日(月)	
予備日	3月11日(火)～14日(金)・17日(月)	

※月曜日と地区の初日は混雑が予想されます

い。都合のつかない場合は、予備日をご利用ください。混雑を避け、待ち時間を少なくするために、ご協力をお願いします。

■申告相談に必要なもの
申告書、源泉徴収票、収入や必要経費・社会保険料などの支払いがわかる書類、生命保険料などの支払証明書、印鑑、電卓、ボールペン、申告者本人の預貯金の口座番号がわかるものなど。

■自書申告をお願いします
職員は相談には応じますが、申告書は皆さんが自分で計算し、記入していただきます。

■国民健康保険料・国民年金保険料・介護保険料・所得額から控除されます

■納付額の問合せ
▼国民健康保険料|| 税務課管理収納係(内線113)
▼国民年金保険料|| 六日町社会保険事務所(☎025-7770-2211)
▼介護保険料|| 介護保険課介護保険係(内線161)
▼農業者年金保険料|| JA十日町本店(☎57-1571)

ご協力をお願いします

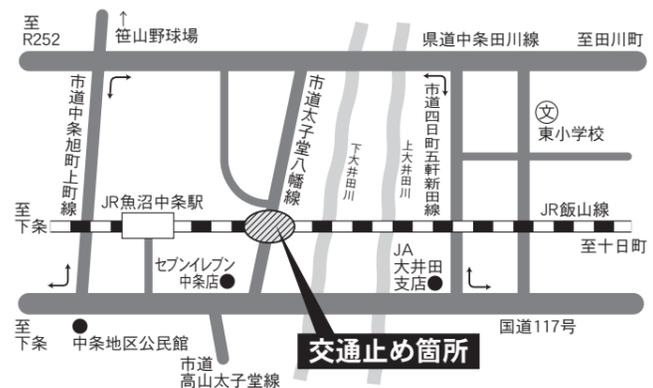
「JR飯山線・塚田踏切」が 車両通行止めになります

市道太子堂八幡線の塚田踏切が、下水道管きょ布設工事のため、終日車両通行止めになります。ご迷惑をおかけしますが、う回路をご利用いただくなど、ご理解・ご協力をお願いします。

■交通規制の期間
2月18日(火)～3月10日(月)

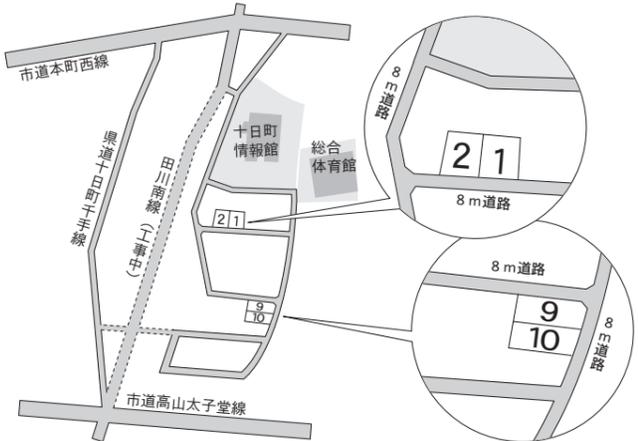
■う回路
市道四日町五軒新田線、市道中条旭町上町線をご利用ください。
※踏切付近までは進入できます。
※歩行者は通行できます。

■問合せ 下水道課事業係(☎52-7441)



西本町土地区画整理事業の 保留地の一部を売却します

保留地の位置、地積及び売却価格



番号	街区名	画区名	地目	地積 (㎡)	売却価格 (円)
1	4	18.19-1.20-1	宅地	323.95	11,629,805
2	4	19-2.20-2	宅地	323.95	12,909,407
9	7-1	26	宅地	259.05	11,475,915
10	7-1	27	宅地	250.00	10,637,500

土地区画整理法第96条第2項の規定により定めた、西本町土地区画整理事業の保留地の一部を売却します。

◆売却方法
公募
※1画地の申込者が複数の場合は抽選

◆応募方法
受付場所：区画整理課
受付時間：午前9時～午後5時
※土・日曜日、祝日を除く

締切り：2月28日(金)

◆抽選
日 時：3月6日(木)午後1時30分
会 場：区画整理課

◆問合せ
区画整理課
千代田町 古田島ビル2階
☎52-7512 FAX 52-7513

スキー全国大会に延べ47人が出場

2月のスキー全国大会に出場する延べ47人の選手の激励壮行会が、1月26日(日)にクロス10で開催されました。出場選手をはじめ、指導者・保護者など約270人が集まるなか、市長は「日本人はとかくプレッシャーに弱いといわれる。大会では肩の力をぬいて競技を楽しむとともに、県代表としてがんばってほしい」と激励しました。全国中学校スキー大会出場選手を代表し高橋紘弥選手(十日町中)は、「応援してくれた人たちの気持ちにこたえるよう、精一杯がんばってきます」と決意を述べました。

全国大会出場選手は次のとおり(敬称略)

■第40回全国中学校スキー大会(山形県米沢市、2月4

日(火)~7日(金) 古澤慎吾・尾身大地・春日明子・水落あすか(吉田)、高橋紘弥(十日町)、小林美貴・井川智之(下条)、金沢知広(水沢)

■第52回全国高等学校スキー大会(岐阜県朝日村、2月3日(月)~7日(金)) 柳和宏・宮沢年樹・若井一樹・野上輝樹・樋口大棋・太平洋・斎藤裕文・水野美咲・小林美久・高橋明美・福崎翼・藤木妥葉(十日町)、登坂竜也・村山勝・島田涼・村山健吾・福原祥弘・丸山秀幸・藤巻久美子・田村文・丸山智恵・井上明日香(十日町総合)、桑原慎太郎・岡田慎(八海)、井川純一(中越)、熊木圭太(津南)、渡辺俊(松代)

■第58回国民体育大会冬季大会スキー競技会(北海道名寄市、2月22日(土)~25日(火)) 柳和宏・福崎翼(十日町高)、桑原慎太郎・岡田慎(八海高)、丸山智恵(十日町総合高)、井川純一(中越高)、野上幸寿(早稲田大)、高橋哲成・山内京子(十日町市スキー協会)、児玉春美(専修大)、山田久(津南スキークラブ)、後藤伸昭(十日町スキークラブ)

※全中とインターハイの入賞者は、編集の都合上次号で掲載します。



国体開催決定祝賀会

2009年の第64回国民体育大会冬季大会スキー競技会のクロスカントリー競技が吉田XCコースで開催されることが決定し、1月26日(日)にクロス10で祝賀会が開催されました。祝賀会にはスキー協会やスキー全国大会出場選手など270人が参加しました。大会誘致成功を祝うとともに大会成功に向けて、関係者が協力していくことを確認しました。今後、公認コースとするための施設整備などが行われます。

まちの話題

TOKAMACHI TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、企画人事課広報広聴係(☎57-3111内線213)へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics

tokamachi topics

平成14年春から十日町市公民館では、外国から当市にお嫁に来られた方々を対象に、日本語講座を行っています。中国、韓国、タイ、インドネシア、スリランカ、フィリピンなどの出身の16人の女性が現在登録され、月2回午後7時半~9時半の2時間、学習に励んでいます。外国から十日町に来られた方々が、この町に対してどのような想いを持っているか、行政としてどのようなお手伝いができるかを伺いたいと思います。12月の講座に参加しました。勉強会の後、それぞれのご主人も参加して懇談会を行いました。多くの方々から言葉の問題などもあり、なかなか仕事が見つからないという切実な悩みをお聞きしました。働く場の確保が緊急の課題と痛感しました。雇用情勢が厳しい現状ではあります。



市長 滝沢信一

が、経営者の皆様、彼女たちの切実なる願いをかなえていただけるようお願いいたします。夢と希望を持って日本に来られた皆さんが、十日町で明るい家庭を築けるように、私たちもできるだけ協力をしたいと思います。彼女たちが幸せならば、またそれぞれのお国から、お友だちを十日町に呼んでくれると思います。お嫁さん不足で困っている方も多くいるわけですので、皆様のご協力をお願いします。また、市民生活課窓口では、外国からお嫁さんを迎えるときの手続きなどについてのマニュアルを作り、相談いただけるようにしています。4月からの新年度には、日本語講座の回数も増やし、外国からのお嫁さんの交流会なども計画しています。「十日町に来て良かった」と言っていただけで、町にいていくために、私もがんばりますので、市民の皆様からもご協力をお願いします。



にいがたデジコングランプリ2002で県知事賞

県IT産業ネットワーク21などが主催する「にいがたデジコングランプリ2002」で、俵山はるかさん(南中学校3年)がジュニア部門の県知事賞を受賞しました。同グランプリは、県内の情報技術(IT)産業をリードする人材の発掘・育成を目的に行われているもので今回が2回目です。俵山さんの作品「たそがれ」は、コンピュータグラフィックスを使い、夕暮れの海を描いたものです。



「十日町染織展」をネスパスで開催

1月28日(火)、29日(水)の2日間にわたり東京表参道の新潟館ネスパスで「十日町染織展」織姫が育つ町」が開催されました。このイベントは、昨年クロス10で行われた染織文化祭入賞作品を中心に、技術者研修生とテクノスクール卒業生3人の作品を展示・紹介したものです。きもの姿の来館者も多く、「昔、十日町できものを織っていた」など、十日町になじみの人もおおい訪れていました。





問い合わせ
健康福祉課健康増進係
TEL 57-3111(内線143)

日本一の健康都市をめざして

- 歩けあるけ運動
Outdoor(アウトドア)
- 検診率100%運動
earth(ヘルスチェック)
- 隣近所の声かけ運動
community(コミュニティ)
- 乳幼児期から、正しい食事をとる運動
eat(イート)

子どもの虐待

— その① —

少子化が進む中で、安心して子どもを産み、ゆとりを持って健やかに育てることが望まれています。しかし、子どもを守るべき立場にある親や保護者が行ってしまう「子どもへの虐待」が深刻な問題になっています。

『しつけ』と『虐待』の違い

しつけは子どもがきちんとした生活習慣や人とかかわる力、感情や意志を伝える力など、身につけ自立していくための大きな筋道を親が示すことです。そのしつけに暴力や暴言を使うようになると虐待になります。虐待は、大まかに次の4つに分類されます。



- 身体的虐待**
殴る、ける、やけどをさせる、異物を飲み込ませる、戸外に締め出すなど。
- 性的虐待**
性をみせる、さわる、性行為を強要する、ポルノグラフィの被写体にするなど。
- ネグレクト**
(養育の放棄・怠慢)
ミルクを薄めて与える、食べ物を与えない、不潔なままで放っておく、病気になることも受診させない、車や家の中に置き去りするなど。
- 心理的虐待**
「産まなければよかった」など否定的・拒否的な言葉を繰り返す、言い放つ、無視する、兄弟(姉妹)で差別や区別をするなど。

虐待がもたらすもの

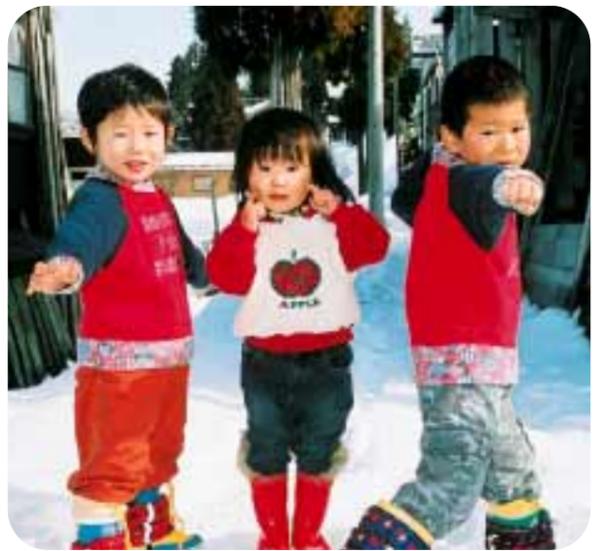
親の支配的な態度によって、子どもの後の人生に深刻な影響を与えてしまいます。一度深い心の傷ができてしまった場合には、治療と回復は容易ではありません。

子どもは守られるべき存在です。子どもがゆつたりと健やかに育つには、養育者の心身のゆとりが大切です。今回は養育者の心身の健康について掲載します。



めぐちゃん

うしろめぐちゃん募集中です。



柳 万葉ちゃん

やなぎかずはちゃん 平成12年11月6日生まれ 土市2
浩太郎お兄ちゃん(5歳)、虎之介お兄ちゃん(3歳)に囲まれて元気はつらつ万葉ちゃん。ベイブレードで遊んだり、時にはお兄ちゃんをしかることもあるんだよ。だけど本当はとってもかわいい「キティラー」なの。

やりぬく気持ちがあれば

昨年4月から歯科衛生士として働きはじめ、もうすぐ1年が過ぎようとしています。医療分野で働きたいという夢をかなえるために、昨今の今頃は、国家試験に向けて勉強の毎日でした。今こうして夢が実現したことを嬉しく思っています。職場は皆さんやさしい人ばかりです。仕事をしながら、患者さんが治り、喜ぶ姿が私に元気を与えてくれます。これからも技術を高め、多くの人と交わり、学び続けることで、一人でも多くの患者さんの役に立ちたいと思っています。

村山ユカリさん
1981年生
和歯科医院勤務



趣味はケーキづくりと買い物です。

レアチーズケーキが得意なんですよ。また休日には、買い物兼ねて短大時代の友人が多くいる新潟市まで出かけます。寮生活をしながら、同じ目標に向かっていた仲間ですから、社会に出た今でも相談したり、励ましあったりしています。友人は一生の宝、ずっと大切にしたいですね。それと時間をみつければパソコンを勉強したいと思っています。

何事も最後までやりぬく気持ちがあれば、同じ道に進む友人があらわれ、苦しみを乗り越え、その先にやりがいを見つかけられると信じています。



妻有の伝統工芸士

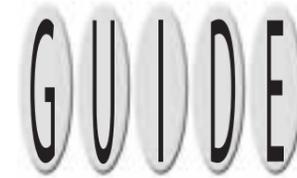
遠田國夫さん(川治上町第2)

日本のきもの文化、そして十日町織物の伝統を大切にしていく気持ちを持ち続け、後進に技術を伝えていきたいですね。

ですが、夢の段階なので地道に歩んでいます。拵づくりと服地づくりの二足のわらじですが、真心のこもった商品づくりを心がけています。

昭和14年生まれの63歳。昭和38年に拵づくりの道に入り、43年に独立。平成6年に南遠田織物設立。平成元年十日町拵染色部門の伝統工芸士に認定される。





お知らせ・ガイド
市役所 TEL 57-3111

多岐川舞子「信濃川」ミニコンサート

「信濃川」を歌う演歌歌手・多岐川舞子さんのミニコンサートとヒット祈願を行います。



【ミニコンサート】

BSNラジオ「Oh!演歌」の公開録音を兼ねたミニコンサートの開催です。市観光協会、公民館本館・各地区館、クロス10、市内レコード店で無料招待券を配布しています。■日時 2月26日



日(水)午後4時30分(開場:4時) 5時30分 ■会場 市民会館 ■問合せ 市観光協会 (☎57-3345)

【ヒット祈願】
ミニコンサートに先立ち、ヒット祈願を行います。■日時 2月26日(水)午後2時~3時 ■会場 姿大橋たもと ■内容 信濃川でのお清めなど ■問合せ 市観光協会 (☎57-3345)

【パートタイマー職業教室】
役に立つ制度や法律・保険・税金の話などのパートタイム労働ガイダンスです。働いている人、これから働きたい人、気軽にご参加ください。■日時 2月26日(水)午後1時30分~4時 ■会場 情報館 ■定員 先着50人 ■申込み 問合せ 2月21日(金) 10時~11時30分 ■お問い合わせ (☎57-2407)

十日町ステージの壁面に飾るパッチワーク講習会

十日町の着物地を使ったタペストリーの制作講習会です。材料は用意します。完成作品はつなぎ合わせ、十日町ステージ「越後妻有交流館」の壁面に飾ります。■日時 2月22日(土)午後1時~3時 ※当日参加可 ■会場 公民館本館 ■参加費 500円

0円 ■問合せ 阿部ムツ子 (☎57-9272)

【いちこのクリームケーキ】
■日時 2月20日(木)午前10時~午後1時 ■参加費 600円 ※ケーキ1人一台持ち帰り ■申込み期限 2月17日(月)

【おひな様お祝い料理】
■日時 2月26日(水)午前10時~午後1時 ■参加費 500円 ■申込み期限 2月21日(金)

雪まつり 漢方鍼灸相談会

十日町出身で江戸時代末期の名漢方医・尾合榕堂の著作「類聚方広義」の勉強会の皆さんが健康についての無料相談に応じます。■日時 2月15日(土)午前9時30分~11時30分 ■会場 円通寺(中条中町) ■面談者 永井良樹氏(東京大学医学部第一内科医学博士) 小根山隆祥氏(金匱会診療所薬剤師) 大貫進氏(大貫治療院薬剤師・鍼灸師)

第18回十日町当間カップGS大会

■日時 3月21日(春分の日) 午前8時~受付 ■会場 上越国際当間スキー場 ■参加費 一般1,500円、小・中学生1,000円(保険は各自で対応) ■申込み 問合せ 3月1日(土)までに、参加費を添えて、当間スキー場大会事務局(☎58-3291)

ソフトバレーボール教室

初心者の方もぜひどうぞ ■日時 2月19日~3月26日までの毎週水曜日、午後7時30分~9時30分 ■会場 総合体育館 ■参加費 教室参加料毎回100円と施設使用料 ■申込み 問合せ 随時、総合体育館(☎52-4377)

平成15年度学校体育施設開放事業利用申込み

スポーツ活動のために市内小・中学校(指定校)の体育館や武道館などを、主に夜の時間帯に開放します。■申込資格 10人以上の活動団体として登録が必要 ■申込み 問合せ 3月1日(土)までに、申込用紙(総合体



臨時・パート職員募集

【十日町地域産業振興センター】
■募集職種と人数 ①温泉運営スタッフ臨時職員1名 ②温泉運営スタッフパート6名 ③回廊(きもの歴史館・体験工房など)運営スタッフ臨時職員4名 ※染・織・着付け経験者歓迎 ■賃金 時給750円 ■労働時

国宝・縄文雪炎 縄文時代の姿がよみがえる

末永く市民の財産として保存・活用するため、昨年6~12月まで解体修理に出されていた国宝・火焰型土器2点(指定番号1・6)が、無事修理を終えて、博物館に帰ってきました。2点の国宝は3月30日(日)まで、博物館ロビーでお披露目されています。展示では写真を使って、修理作業の様子がわかるような工夫をしています。ぜひ、生まれ変わった国宝・縄文雪炎をご覧ください。



解体された指定番号1

修理は、大きく分けて次の手順で進められ、国宝はそれらが作られた縄文時代中期の姿に戻りました。

【接合・復元】解体された土器を補強しながら接合し、破片がない部分、割れ目や亀裂などを樹脂で復元します。大きさは、変わっていません。

【彩色】土器に近づいて見ると一般の人でもわかるように、復元された部分に色を塗ります。

平成17年までに合計11点の国宝が修理される予定です。 ■問合せ 博物館 (☎57-5531)



復元途中の指定番号6

とおかまち男女共同参画フォーラム

●とき 3月2日(日)午後1時30分~4時15分 ●ところ 市民会館 ●入場料 無料

生涯スポーツの大切さと、女性の生涯にわたる心身の健康支援と人権擁護についてあなたも考えてみませんか。

◆第1部 講演 「男女の壁を乗り越えて」

おさだなぎさ 講師 長田渚左さん(ノンフィクション作家)



【長田渚左さんプロフィール】
東京都生まれ。桐朋学園大学演劇専攻科卒業。ノンフィクション作家。女性スポーツキャスターの草分け的存在。海外レポーターを経てフジテレビ系スポーツキャスターとして活躍する。著書に「おまえは風か」「こんな凄い奴がいた」のほか、働く女性をテーマにした「いつ産むか」など多数。

◆第2部 トーク&トーク 「女性の生涯にわたる健康支援」

パネリスト 江口夫佐子さん・郷勝美さん・関口陽子さん
コメンテーター 長田渚左さん
コーディネーター 岡元真弓さん

◆保育ルーム
費用 おやつ代程度
対象 小学校低学年まで
申込み 2月21日(金)までに企画人事課企画係へ

◆問合せ
企画人事課企画係(内線215)



KARHU・CUP 第23回十日町クロスカントリースキー大会

■日時・種目 ①クラシカル競技 3月22日(土) ②フリーパシユート競技 3月23日(日) ②とも午前7時~受付 ■会場 吉田クロスカントリーコース ■参加費 一般4,000円、高校生3,000円、小・中学生2,000円(保険は各自で対応) ■申込み 問合せ 3月3日(月)までに総合体育館(☎52-4377)

当間ナイターカップ GS大会

■日時 3月8日(土)午後5時30分~受付 ■会場 上越国際当間スキー場 ■参加費 500円、リフト代1,000円(保険は各自で対応) ■参加資格 保護者の許可を得た小・中学生 ■申込み 問合せ 3月2日(日)までに、参加費を添えて、当間スキー

間①8時間、午前9時～午後6時と午後1時30分～10時30分の2交代制②7時間、午前9時～午後5時、午前11時～午後7時、午後2時30分～10時30分の3交代制③8時間、午前9時30分～午後6時30分■その他④社会保険と雇用保険に加入、休日は年105日、年度単位の雇用契約で1年ごとに更新予定■応募資格⑤高等学校卒業以上の学歴を有し、普通運転免許を有する者■試験内容⑥一次審査・書類選考、二次審査・一次合格者に3月中旬に面接■申込み・問合せ⑦3月5日(水)までに、履歴書(写真貼付、希望業務を左上に記入)と80円切手を貼った宛先明記の返信用長3号封筒をクロス10(本町6丁目☎57-2323)に提出

福祉
福祉協会の
時間給看護師募集

訪問入浴サービス業務に携わる時間給の看護職員を募集します。■応募資格①55歳未満程度で、看護師または准看護師の資格を有し、十日町広域圏6市町村在住で通勤可能な者■勤務場所②当協議会事務所を基点とする事業圏域■申込み・問合せ③十日町市社会福祉協議会(☎50

15010)

福祉
福祉協会の
職員募集

4月1日付採用の職員を募集します。■募集職種と人数①介護支援専門員(ケアマネージャー)有資格者1名、介護職員(ホームヘルパー2級以上有資格者)2名■申込み・問合せ②2月26日(水)までに、特別養護老人ホーム三好園総務課(☎56-2106)

環境

資源物の分別方法

最近、クリンステーションでの分別状況の悪化が見られます。

●埋立てごみの中に、資源物である鉄アルミ類(スチール・アルミ缶、カセットボンベなど)が出されている。
●ガラスびんの収集日に、資源物にならないガラスびん(化粧品や薬品のびん、中身が残っているびんなど)が出されている。
●汚れたままのペットボトル、白色トレイ、プラスチック類が

福祉

ハロママスクール

■日時①1回目…3月5日(水)、2回目…3月17日(月)の各午後1時～3時30分■会場②保健センター■対象者③14年11月～15年2月に妊娠届を出した人■問合せ④健康福祉課保健予防係(内線141)

寄付ありがとう
1月25日届出分まで(敬称略)

- 十日町地域福祉基金へ＝稲和会(稲荷町3北・10,000円)
- 平成園へ＝(有)新装(屋根塗装100,000円相当)
- 社会福祉事業へ＝松海寿司お客様一同(19,277円)太田一男(北鑑坂2・10,000円)新潟県信用組合十日町支店(67,534円)
- 視覚障害者事業へ＝大熊達義(山本町1・300,000円)
- 赤い羽根共同募金へ＝ボーイスカウト十日町一団(60,794円)
- 情報館へ＝松沢正二(北新田1)石沢健治(本町6-3)村山薫(為永南雲正義(宮下東)押木健吉(江道高木理視(神明町))
- 博物館へ＝村山利春(関根2)
- 十日町市へ＝歴史遺産の十日町織物を保存し地域振興をはかる会(蕪木良吉会長、きもの他612点・裂地63点・見本帳5点・その他品3点)



スノーチュービング大会
in ベルナティオ **3/2(日)**

スノーチュービングデュアルレースをベルナティオで開催します。2人同時に滑り、ゴールの早さを競います。また、パフォーマンス部門も行います。団体でも個人でも参加OKです。豪華賞金・賞品多数用意しています。あなたも熱い戦いに参加しませんか。

- 日時 3月2日(日) 午前9時30分～午後2時
- 会場 当間高原リゾート「ベルナティオ」スノーチュービングコース
- 種目 ◆デュアルレース部門(男子・女子・小学生の部)
◆パフォーマンス部門(団体/個人)
- 参加費 個人参加1,000円(小学生500円) 団体参加2,000円(小学生のみの場合1,000円)
- 申込み・問合せ あてまフォーラム事務局(市観光・リゾート推進室内☎57-3111内線265)



GUIDE
その他

冬期間の消防水利確保
にご協力ください

冬期間の降雪により、各町内の防火水槽、消火栓、消防水利の確保が困難となっております。消防署、消防団でも水利確保に努めています。すみずみまで行き届きませんので水利除雪のご協力をお願いします。
また、雪下ろし後などには万一に備え、二方向以上の避難口を確保しましょう。■問合せ①十日町地域消防本部(☎57-0119)

悪質な金融業者や多重債務にご注意ください

ダイレクトメールや張り紙などで「即決融資」「審査不要」など甘い言葉で誘い、短期間で法外な金利を取るいわゆるヤミ金融や、借入を紹介したふりをして高額な手数料を請求する紹介屋など、悪質な金融業者による被害が増加しています。
また、借金を重ね返せなくなる多重債務者が増加しています。多重債務に陥るきっかけは、

ゆずります
ゆずってください

*消費者協会(市民生活課生活環境係内線159)へ
*ゆずります受付開始 2月14日(金)午前9時

番号	品名	規格	希望価格
1	学習机	ピンク色	無料
2	十日町お召し(中古)着物帯(半幅)雪揚げた(中古)夏ぞうり	中年向き11111111	7,000円位
3	トールペイント絵の具	みかん箱に2箱	無料
4	洗濯機	2槽式	無料
5	スキーウェア(上)ネービー(下)ホワイト	男女使用可身長150cm位	3,000円
6	小学生用学習机(木製)	新品	8,000円
7	パイプベッド		無料

ゆずってください……

1	姿見	3,000円位
2	手ばた機	相談で
3	事務機	相談で
4	長机	相談で
5	応接セット	相談で
6	アルペンスキー一式	4歳児用 相談で
7	衣服	男児120~130cm 相談で
8	パソコン	無料
9	衣服	女児120~130cm 男児100cm 相談で
10	琴	相談で
11	体育用マット	中古でも良い 無料
12	コンピラック	相談で
13	健康ぶら下がり器	500円位

ご意見お寄せください
保健医療福祉総合計画改定案

市では、「第2次十日町市保健医療福祉総合計画」の平成15年度から19年度までの計画改定作業を行っています。この計画は、よりよい健康福祉社会を実現するための具体的な施策・事業を定めるものです。

現在検討している計画に、ご意見・ご提案をお寄せください。素案は市役所1階行政資料コーナー、公民館本館・各地区館、情報館、市のホームページで、2月28日(金)まで閲覧できます。

■問合せ
健康福祉課保健予防係(内線141)

雪まつり中の博物館冬季特別展
— 織物資料 —
十日町のきものから…

雪まつりに合わせて収蔵資料展を開催します。特に、旧きもの歴史館からの移管資料を含む新収蔵資料を中心に展示します。この機会にぜひご覧ください。

【会期】
2月14日(金)～16日(日)
午前9時～午後5時
(入館は4時30分まで)

【会場】十日町市博物館

【入館料】
500円、中学生以下無料



